



広域広報

おきたま

12/15

NO.26

平成13年(2001年)

魅力ある置賜づくりを司るして

地域づくりグループ ～おきたま研究所～

おきたま研究所は、置賜広域行政事務組合の人材派遣事業の研修生が自主的に集まって結成した広域的な地域づくりグループです。

今までに「置賜桜回廊めぐり」や「草木塔めぐり」などといった地域共通の資源の発掘、特に「桜の写真コンクール」の作品を集めて作成した絵はがきは飛ぶように売れ、好評を博しています。また、昨年は「花Year2000」と題し「花とみどりのまちづくりコンクール」や「おきたま花まつり」を大成功に導き、さらに勢いづいて

おきたま研究所 所長 山上 一敏



おきたま研究所 所員

ふるさと いきいき置賜

豊かな地域資源を活かし、私たちに自信と誇りを与えてくれる……

そんないきいきとした置賜づくりに活躍している人や団体にスポットをあて、シリーズで紹介いたします。

プランターの再利用講習会 (小国町)

平成13年度の活動内容

- **置賜交流事業**
ガーデニング講習会
(米沢市・長井市・白鷹町)
プランターの再利用講習会 (小国町)
- **花づくりの裏側体験ツアー**
花卉栽培農家や置賜農業高校の花の育成や管理方法について見学し、花づくりの参考にしてもらおうバスツアー



リサイクルプラザ まもなく完成



20世紀はあらゆる分野においてめざましい進歩を遂げてきました。しかし、同時にごみの量もすさまじい勢いで増え続け、一方で環境に対する配慮を置き去りにしてきた感があります。新しい21世紀には、捨てる世紀から生かす世紀へと変化していく必要があります。その一翼を担うのがリサイクルプラザです。

不燃ごみから 資源ごみへ

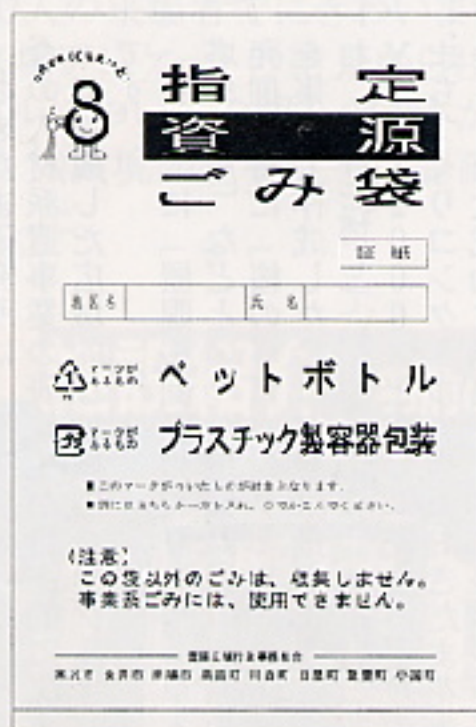
千代田クリーンセンター北側に建設中のリサイクルプラザが、いよいよその姿を現してきました。来々4月からの稼働を目前に控え、建築関連が約30%まで進み、機械関連の搬入及び組立ても日々着々と進んでいます。

リサイクルプラザは、今まで不燃ごみとして処理されていたペットボトルとプラスチック製容器包装を資源としてリサイクルするための施設です。(※1)

来年4月 「資源ごみ袋」が登場

△組合ではリサイクルプラザの建設とともに、資源ごみのリサイクルに向けた準備を置賜3市5町と一緒に進めています。

その一つとして、組合議会11月定例会で手数料条例の一部改正の議決がなされました。これは、リサイクルプラザの稼働に合わせて、新たに資源ごみ指定袋を導入するものです。これまでの可燃ごみや不燃ごみの指定袋と同じように一枚あたり40円で、指定ごみ袋取




資源ごみ指定袋のデザイン

扱店で販売されます。また、来年3月には試供袋を各家庭に配布する予定です。

ごみ袋のデザインも大きく変わり、一目でわかるような工夫を凝らしています。なお、ペットボトルとプラスチック製容器包装はリサイクル方法が違いため、別々の袋に入れてください。資源ごみの詳しい分別方法は、各市町の担当課へお問い合わせください。(※2)

一人一人がリサイクル

一人一人がリサイクルできる量はわずかです。しかし、置賜3市5町が共同でリサイクルをすると、年間約3千トンの量になります。また、同じ量のごみが減少することになります。循環型社会の形成には、このように一人一人のリサイクルがごみの減量化の鍵を握っています。

- ※1 一部の町で先行実施済み
- ※2 プラスチック製容器包装は識別マークがついてあるものです。

新置賜広域ふるさと市町村圏計画

去る10月23日、本組合議会全員協議会において、新置賜広域ふるさと市町村圏計画（以下「新計画」）の基本構想素案が中間報告されました。

▼これまでの計画△

置賜広域市町村圏は、平成元年8月に「ふるさと市町村圏」の指定を受けました。平成2年3月に、「置賜広域ふるさと市町村圏計画」を策定し、平成13年度を目標年度として、広域的課題に取り組んできました。

▼新計画づくり△

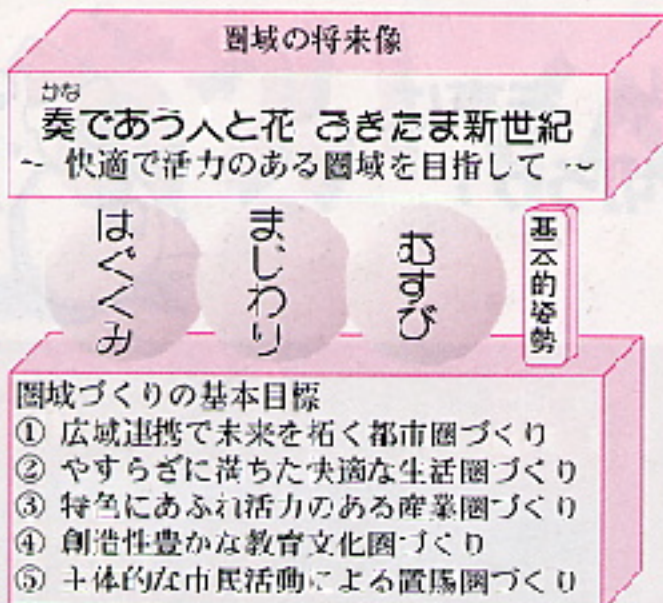
新計画の策定は、行政だけでなく住民の方々の協力もいただいで取り組んでいます。圏域内の有識者18名による「置賜地域振興懇話会」を5回開催し、基本構想について審議を重ねました。

審議検討された内容をもとにした基本構想素案が、本組合の理事会に報告され、10月23日には、組合議会に新計画の基本構想素案が中間報告されました。

基本構想は、組合議会の議決を経た後、21世紀はじめの「ふるさと置賜づくり」の指標となります。

▼新計画の特徴△

- ・ソフト事業を中心にし、市町間の連携を重視
- ・圏域住民の参加によるふるさとづくりを重視
- ・社会の変化に対応した新しい考え方を導入



▼置賜圏域の将来像△

21世紀は北東の魅力と個性が重視される心の世紀です。自然が奏でる四季の彩りの中で、人と人が触れ合い、ともに豊かさを実感しながら、夢を持っていきいきと活躍し、心の花咲く活力のある圏域をつくりまします。このような考えから置賜圏域が目指す将来像として「奏であう人と花 おきたま新世纪」を目標に掲げています。



10月18日開催の置賜地域振興懇話会

ふるさと市町村圏計画

拡大する日常生活圏を一つの地域社会にとらえ、創造性と多様性に富んだ豊かな地域社会を建設するための広域行政圏計画と位置付けられています。

新計画策定まで

- 11月定例会 基本構想素案の中間報告
- 基本構想・基本計画の作成と調整
- 2月定例会 基本構想・基本計画の議決
- 21世紀の置賜づくり開始

▼基本姿勢△

置賜の将来像を実現するため、住民や行政、企業や各種団体などが協力して取り組む基本姿勢を3つのキーワードで表しました。

むすび…あらゆる場面での多様な連携を強めていきます。

まじわり…年齢や世代、地域や国を越えた交流を推進していきます。

はぐくみ…圏域の良さを未来に伝え、多様な価値を生み出す心を育てていきます。

雪国ならではの祭りや、行事に参加して寒い冬を乗り切ろう！



2/9 (土)
~10 (日)

上杉雪灯籠まつり (米沢市)



毎年2月の厳寒のさなか、清冽な雪景色を見せてくれるのが上杉雪灯籠まつり。

公園内の鎮魂の丘には雪の鎮魂塔がつけられ第二次世界大戦で故郷の戦没者のための鎮魂祭が行われます。また郷土料理を楽しむ雪見の宴も催されます。

問い合わせ先
米沢市商工観光課
0238 (22) 5111 (内線3306)

2/9 (土)
~3/3 (日)

第10回わが家の ひな人形展(川西町)



期間中、江戸時代に流行した享保雛や古今雛を中心に約500点の作品を展示します。展示するのは、置賜地方の各家庭で大切に保管されてきた人形です。近年、山形県全域で盛んになった古いひな人形の展示会ですが、置賜では唯一のひな人形展となっています。

問い合わせ先
川西町教育委員会社会教育課文化遺跡係
0238 (42) 2111 (内線400)

3/9 (土)
~10日 (日)

雪の学校(小国町)



マタギと一緒に小国町北部にある五味沢地区の里山を歩き、春を迎える山や自然の魅力を感じてもらいイベント。かんじきを履いて朝日山麓のブナの森を散策し、動物の足跡や巣穴、萌えだす木々などを見ることが出来ます。その後、五味沢地区で郷土料理やマタギ鍋を囲んでの交流会と火祭りを行います。小学生以上の方なら、どなたでも参加できます。

問い合わせ先
小国町役場商工観光課
0238 (62) 2111(内線283/284)

3/17
(日)

長井ロードレース大会 (長井市)



長井ロードレース大会は今年で33回目となり、4月の下旬に開催される県総合駅伝競走大会の長井・西置賜チームの選考会を兼ねています。置賜生涯学習プラザ周辺をコースに開催され、沿道にはまだ雪が残る中、出場者は暖かな春の日ざしと声援を受け、思い思いのペースで駆け抜けます。

問い合わせ先
長井市教育委員会文化生涯学習課
0238 (88) 5661 (内線711)

あつい イベントが盛りだくさん

1/14 (月)

たかはた冬まつり (高島町)



大日如来座像の鞘堂には、旅の安全を祈願し奉納された長さ4m・重さ400kg以上もある“大わらじ”があります。そのわらじを裸の若連が毛氈、雪の中冷水を浴びながら町内を練り歩きます。夕方には、雪国の伝統行事である“大さいと焼き”に点火。無病息災、五穀豊穡、家内安全を祈ります。

問い合わせ先
高島町商工観光課
0238 (52) 4432 (内線253)

1月下旬

稲荷森古墳ふゆまつり (南陽市)



雪に覆われた古墳に、参加者がろうそくを灯し、そのシルエットが幻想的に夜空に浮かび上がる中、輻物やお餅などが振る舞われます。全国にはたくさんの古墳がありますが、純白の雪に覆われた美しい姿が見られる古墳はここだけです。

問い合わせ先
ふるさとの歴史と文化に親しむ会
事務局 古口 090 (9786) 4723

2/17
(日)

しらたか雪中 サッカー大会 (白鷹町)



「雪上のワールドカップ」

昨年は、韓国との親睦を深めるために留学生を招待し、交流試合やゲームなどが行われました。また、韓国展が開かれ韓国料理なども振舞われました。

ワールドカップの開催年ということで、今年もいろいろなイベントを行う予定です。

問い合わせ先
白鷹町商工会0233 (85) 0055

2/24
(日)

雪まつり (飯豊町)



豊作祈願祭で開幕し、会場内の雪像がライトアップされ、餅や甘酒などが振舞われます。

雪のステージでは隠し芸が披露され、出演者も観客も一体となることができます。最後に、高さ10メートルの巨大なライト焼き(写真)で、祭りは一気に最高潮に達します。

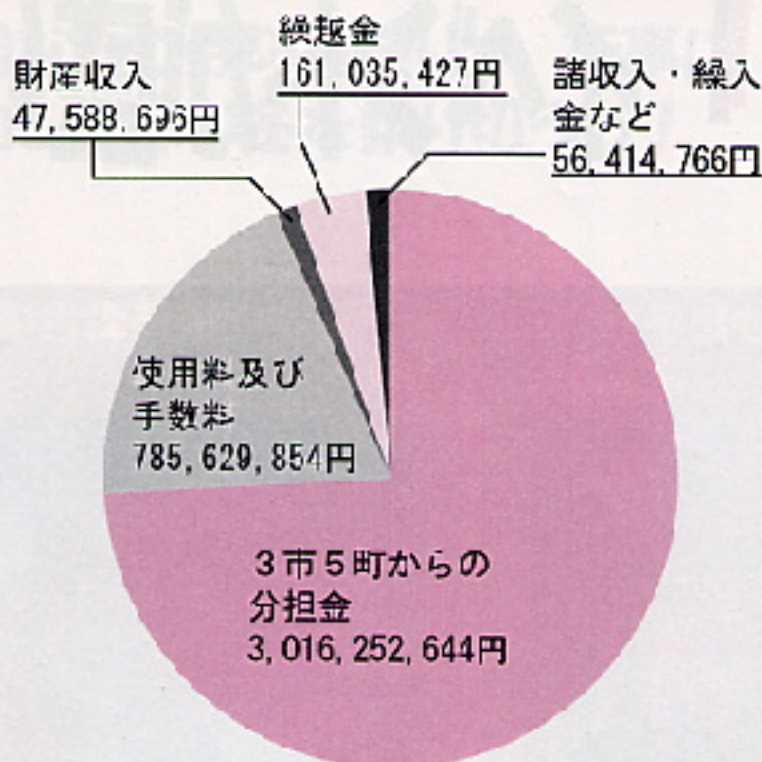
問い合わせ先
飯豊町商工観光課
0238 (72) 2111 (内線132)

平成12年

決算報告

11月5日に開会された本組合議会定例会において、平成12年度置賜広域行政事務組合一般会計及び置賜広域ふるさと市町村圏事業費特別会計の歳入歳出決算が承認されました。

歳入4,066,921,387円



一般会計
ごみ処理、し尿処理及び養護老人ホームの運営と電算共同処理委託業務を中心に事業を展開しました。

歳出3,975,148,752円

このお金は以下のように使われました。

衛生費 ごみ処理及びし尿処理 1,707,602,667円	民生費 養護老人ホームの運営 281,864,400円	公債費 組合が借りた借金の返済 967,675,326円
電算共同処理事業費 行政事務の電算処理業務 839,854,702円	議会費・組合管理費 議会や組合の運営 178,151,657円	歳入歳出差引額 91,772,635円は平成13年度へ繰越します。

《参考》処理量の内訳

内訳	処理量	対前年比
し尿	88,224 k	▲3.3%
焼却ごみ	50,401 t	▲4.8%
破碎ごみ	12,052 t	▲6.4%
埋立ごみ	11,498 t	▲2.2%
死亡獣畜	724 頭	▲185 頭

歳出23,307,870円

- 事務費 1,421,126円
- 花の回廊整備事業 花壇整備 321,120円
- 置賜花だより事業 広域広報発行 1,582,511円
- インターネットホームページ管理運営 288,225円
- 人材育成事業 おきたま研究所支援 500,000円
- フラワーフェスティバル開催事業 「花Year 2000」開催 19,073,995円
- 置賜花づくり事業 花づくり講習会 120,893円

歳入33,106,933円

- 分担金 3,000,000円
- 財産収入 13,961,643円
- 繰越金 11,142,638円
- 諸収入 5,002,652円

歳入歳出差引9,799,603円は平成13年度へ繰越します。

ふるさと市町村圏事業費特別会計
「花咲き人成るいきいきふるさと置賜」をテーマに、花と人材育成に係るソフト事業を展開しました。

おきたまニュース

置賜広域行政事務組合

指名競争入札参加登録申請
(追加分)の受付について

平成14年度に行う建設工事、設計・測量コンサルタント、物品納入及び役務提供の指名競争入札参加の登録申請(隔年制のため追加のみ)を受け付けます。

▼受付期間

平成14年2月1日(金)～

2月28日(木)

(郵送可、当日消印有効)

▼申請先

米沢市金池三丁目1番55号

おきたまごよみ

1月(睦月)

- 11～12こまつ座公演
「連鎖街のひとびと」
(川西町フレンドリープラザ)
- 4 置賜生涯学習プラザ室内プール
開き(長井市生涯学習プラザ)
- 14 たかはた冬まつり(高島町)
- 中旬 つる細工講習会
(小国町「飯豊梅花皮荘」)
- 17 笠野観音初十七堂祭
(米沢市笠野観音境内)
- 25 亀岡文殊曇まつり
(高島町大聖寺・亀岡文殊)
- 下旬 稲荷森古墳ふゆまつり
(南陽市稲荷森古墳)

2月(如月)

- 9～10上杉雪灯籠まつり
(米沢市松が岬公園)
- 9～3/3第10回わが家のひな人形展
(川西町垣越文化財資料展示館)
- 17 しらたか雪中サッカー大会
(白鷹町東陽の里グラウンド)
- 中旬 歌謡フェスティバル・ねまたれ
大会(高島町文化ホールまほら)
- 中旬 たかはた冬まつり(高島町)
- 24 雪まつり(飯豊町中津川地区)

3月(弥生)

- 9～10雪の学校(小国町五味沢地区)
- 17 長井ロードレース大会(長井市)
- 中旬 第12回ひろすけ童話感想文・
感想画全国コンクール表彰式
(高島町文化ホールまほら)
- 28～29こまつ座公演「國語元年」
(川西町フレンドリープラザ)

問い合わせ先

米沢市商工観光課	0238(22)5111(代)
長井市商工観光課	0238(84)2111(代)
南陽市観光物産課	0238(40)3211(代)
高島町商工観光課	0238(52)1111(代)
川西町社会教育課	0238(42)2111(代)
白鷹町商工観光課	0238(85)2111(代)
飯豊町商工観光課	0238(72)2111(代)
小国町商工観光課	0238(62)2111(代)

置賜広域行政事務組合事務局
総務課庶務係
電話0238(23)3246

▼申請に必要な書類

建設工事、設計測量コンサルタントは山形県統一様式または国土交通省統一様式、物品納入及び役務提供は、事務局総務課または本組合各施設に必要な書類があります。

11月定例会を開会

本組合11月定例会が、去る11月5日に開かれました。この議会では、平成12年度一般会計、ふるさと市町村圏事業費特別会計の歳入歳出決算が承認されました。また、平成13年度一般会計補正予算案及び

本組合手数料の徴収等に関する条例の一部改正案が可決されました。

「ホワイトフェスタ2002」が開催されます

米沢市内の企業で働いている青少年を対象とした「ホワイトフェスタ2002」が、平成14年2月中旬に米沢市内において開催されます。この事業は、「仕事とゆとり」のバランスある生活が強く求められている現代社会において、異業種間の交流の場を通して、青少年の勤労意欲を高揚させることを目的として開催されます。

▼問い合わせ先

米沢市産業部商工観光課

工業労政係
電話0238(22)5111
内線3805

川西町のホームページがリニューアル

川西町では、10月1日より公式ホームページをリニューアルしました。

これにより、イベントへの参加申し込みや申請書のダウンロードができるようになりました。また、町内の企業や個人・団体が開設しているホームページにリンクしてあります。電子メールは各課・各地区公民館・小学校・フレンドリープラザなどへ直接送信できるようになりました。



最新鋭の設備と機械の大きさ、ごみピットのごみの量にビックリ。



おきたま 環境フェア を開催しました

来場者数
約2,500人



フリーマーケット出店数27店。おもちゃ・アクセサリー・洋服などが出品され、会場は大にぎわい。

去る9月24日(月)、高島町の千代田グリーンセンターで置賜環境フェア「CRE8まつり」が開催されました。すばらしい秋晴れに恵まれ、約2,500人の来場者でにぎわいました。

来場アンケートの結果からも、自然環境やリサイクルについての関心の深さが読みとられ、改めて自然環境の重要性を再認識できるお祭りとなりました。

施設紹介 羽前小松駅



JR米坂線「羽前小松駅」は、昭和57年1月に「無人化」の通告が出されましたが、町民の願いにより駅業務委託方式の受け入れが決定。町が駅業務の管理・運営を行う全国初の「町民駅」としてスタートしてから、今年で20年目を迎えました。

これを記念して、1月15日から31日の期間中、一般の方より寄せられた羽前小松駅に関する川柳と写真を駅構内に展示します。

◆問い合わせ先◆
羽前小松駅業務管理組合事務局
(川西町役場内) TEL0238(42)2111



川西町ダリア公園内

平成13年度本組合「花の回廊整備事業」として米沢市の小野川小町花公園内に花時計を、川西町のダリア園内には花壇を設置しました。

春が待ち遠しい!

米沢市小野川小町花公園内

